ICT活用に向けた校内研修プラン①

ICTを活用した実践の共有

学校が一体となってICT活用を進める上で、ICTを活用した実践事例を教職員間で共有することは有効です。本研修プランは、短時間で効果的に実践事例を共有し、学校の組織的なICT活用を促すものです。

○　研修時間　45分程度

○　研修のねらい

・ICTを活用した実践事例を校内で共有し、自校における組織的・継続的なICT活用を図る。

○　研修の準備

・あらかじめ実践事例を提供する方を決めておきます。
・必要に応じて操作演習用の端末を準備しておきます。
・協議を行うグループを編成しておきます。

時間	内容・進め方	備考
3分	・運営者が、研修のねらいや進め方を説明します。	
20分	・事例提供者が、ICTを活用した実践事例を紹介します。 ※事例で紹介されているICT活用の具体については、実際に操作をしたり、模擬授業を体験したりできると効果的です。	＊事例提供が難しい場合は「ICT活用授業モデル」（下記参照）などの事例を用いることも考えられます。
15分	・実践のよさや改善点についてグループで協議し、共有します。	＊協議の際、クラウドサービスのホワイトボード機能を活用することも効果的です。
5分	・運営者が協議のまとめを行います。 ※事例のよさが、幅広い教育場面で活用されるよう促すことが大切です。	
2分	・運営者が、次回の研修内容等について説明します。	＊クラウドサービスのアンケート機能を活用して研修を振り返ることも効果的です。

Step up!

・ICTを活用した実践が日常的に共有されるよう、クラウド上に「好事例」や「失敗事例」を共有する仕組みを作ることで、ICT活用がさらに広がることが期待できます。

ICT活用ポータルサイト（https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/ict-portalsite.html）上には、授業等でICTを活用する小さなヒントである「授業モデル（Tips編）」や１単位時間における授業展開をまとめた「授業モデル（デザイン編）」など、豊富な資料が掲載されているので研修や授業で積極的に活用願います。